

今年の2月には「78年ぶりの大雪」に見舞われた市内ですが、ようやく雪も解けて、一日一日「春らしさ」に彩られつつあります。

まだまだ暖房は外せない季節です！暖房器具の取扱いには引き続き注意しましょう。

今回は、平成25年度に増加している火災原因についてお話します。

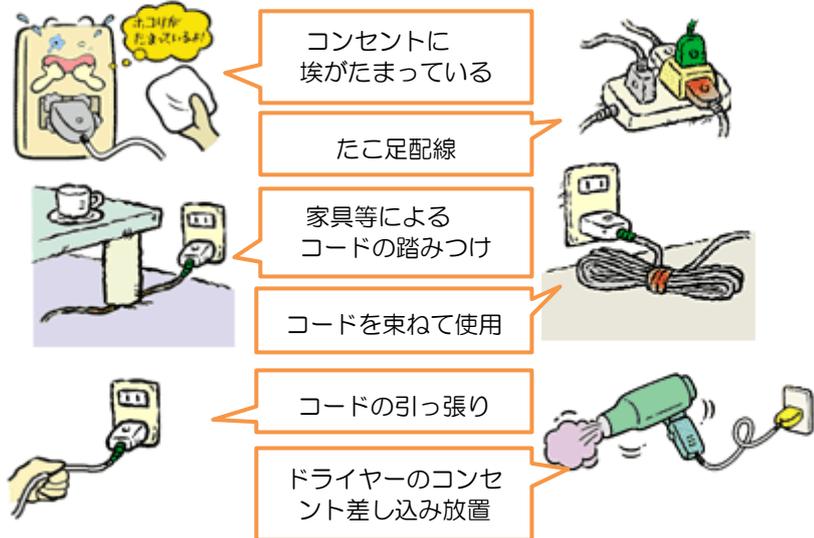
電気火災に注意！

コンセントや電気コードのショートから発生する、いわゆる「トラッキング」や「使用の不適」によるものです。暖房機器やガスこんろとは違って、通常火の気が無いところから出火することから、就寝中や留守中に発生、拡大するため大変危険です。



タップの先端が激しく焼けています！

火災危険！？こんな使い方に注意しましょう！！



コンセントに埃がたまっている

たこ足配線

家具等によるコードの踏みつけ

コードを束ねて使用

コードの引っ張り

ドライヤーのコンセント差し込み放置

たばこによる火災増加中！

平成25年は、たばこが原因で発生した火災が増加しました！

小さな火種が時間をかけて出火に至る特性があるため、トラッキングと同様に就寝中や留守中に大きな火災になる危険があります。

事例 たばこの不始末で民家が全焼した話（原因）

コタツの上に置いてあったガラス製の灰皿の中に、吸殻数十本が山となり、吸殻の中に完全に火が消されていないものがあった。

そのため、吸殻が燃焼し灰皿が熱で割れてしまい、周囲に飛び散った吸殻からこたつ布団に燃え移り民家が全焼しました。

この火災は、家人が就寝後に発生したため、負傷者も出ています。

ポイント

- ・灰皿には水を入れるなどして、吸殻はしっかり消しましょう！
- ・寝たばこはやめましょう！
- ・くわえたばこはやめましょう！
- ・寝る前に、灰皿と吸殻を処理しましょう！



『安全機能付き調理器具等』って何のこと？

住宅における出火防止に有効な機器などを紹介します。



【安全調理器具・ガスコンロ】



【立ち消え安全装置】

使用中に火が消えたとき、ガスの供給を自動的に停止

【グリル水切れセンサー】

グリル内のカラ焚きを防止

【天ぷら油加熱防止センサー】

揚げ物などの料理中に、油が発火温度に達する前に自動的に消火

【消し忘れタイマー】

消し忘れても、一定時間経過すると自動的に消火

※ガスコンロによる火災をなくすため、家庭用ガスコンロに「天ぷら油加熱防止センサー」と「立ち消え安全装置」の登載が義務付けられています。

施行日 平成 20 年 10 月 1 日から

国による安全規制「P S マーク (Product Safety 製品安全の意)」の表示が義務付けられています！

【安全暖房器具・ファンヒーター等】

【転倒自動消火装置】

電気ストーブが転倒すると自動的に消火

【対震自動消火装置】

地震などの揺れを感じると自動的に消火

【加熱防止装置】

機器内部の温度が異常に加熱したときに自動的に消火



**みなさんも、身の回りで使用する製品にどのような防火性能があるか確認をしてみましょう！
また、住宅から火災を出さないためには、日ごろから火の元をしっかり管理することです。
寝たばこ・調理中のコンロなどの消し忘れに気をつけましょう！**

(画像提供：住宅防火対策推進協議会)

お問い合わせ先 仙台市消防局 予防課予防係

電話 022-234-1111